

■水平社博物館とは

1922年、部落差別の撤廃を願い、人間の尊厳と平等を求めて、御所市の青年たちが中心となり、水平社が結成されました。その水平社運動の歴史と、差別と闘い道を切り開いた先人たちの足跡、遺志を伝えることを目的として、水平社博物館は、1998年に開館しました。



■リニューアルオープン

開館以来、水平社博物館には約35万人が訪れました。2022年3月水平社創立100年を記念して、水平社博物館はリニューアルオープンしました。来館者の25%を占める小中高生を意識し、若い世代にもわかりやすい形で、人間の尊厳と平等を求める普遍的な思いを伝えていくことも意識しています。展示物の解説文を平易なものとして、イラストや写真を多く用い、漫画やヒット曲の歌詞も活用しています。



■展示内容

2階の展示室には、水平社運動の歴史等を伝える各種資料に加え、
○全国水平社の創立を再現したファンタビューシアター

水平社博物館

- エピローグコーナーにある、ことばの「美術館」
 - ユネスコのアジア太平洋地域「世界の記憶」に登録されている、朝鮮半島で結成された「衡平社（こうへいしゃ）」と水平社が交流をして、差別と闘ってきたことを伝える資料
 - 人権の本質を伝えた描写がある漫画やアーティストのCDを活用した展示
 - 民族や性の多様性など、より広く人権を扱い、水平社宣言の理念に通じる国連のSDGs（持続可能な開発目標）に関する展示
- など、様々な内容の展示があり、大人だけではなく子どもも楽しみながら人権について学ぶことができる博物館です。



■世界に向けて水平社の思想や理念を発信

水平社博物館が一番アピールしたいことは、人類普遍的なテーマである、水平社の人間の尊厳と平等を求める理念や思想を世界に発信していく、ということです。その一環として、日本の機関として唯一、国際人権博物館連盟（FIHRM）に加盟しています。この連盟（FIHRM）には、ホロコースト記念博物館など世界各国にある100以上の機関が加盟しています。

水平社博物館

- ◇住所 奈良県御所市柏原235-2
- ◇電話 0745-62-5588
- ◇F A X 0745-64-2288
- ◇開館時間 10:00~17:00（入館は16:30まで）
- ◇休館日 毎週月曜日、毎月第4金曜日
（祝日・休日の場合は開館、翌日休館）
年末・年始、臨時休館日